

YOKOHAMA TKM からのお知らせ

2018年1月31(水)-2月5日(月)(公財)日本ラグビーフットボール協会の国際協力部門活動で三村亜生選手が『スポーツ・フォー・トゥモロープログラム』に参加する運びとなりました。

『スポーツ・フォー・トゥモロープログラム』とは、2014年から東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を開催する2020年までの7年間で開発途上国を始めとする100カ国・1000万人以上を対象に、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業で、世界のよりよい未来をめざし、スポーツの価値を伝え、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントをあらゆる世代の人々に広げていく取り組みです。

(SPORT FOR TOMORROWのHPより引用)

東京オリンピック・パラリンピックは我が国の威信をかけた世界最大のスポーツの祭典です。こうしたスポーツを通じた国際貢献に参加できることを誇りに思いチーム一同深く感謝しております。

これからも健康で豊かな社会のために尽力すると共に皆様に愛されるチームを目指して精進してまいります。今後とも応援賜りますようお願い申し上げます。

<スポーツ・フォー・トゥモロープログラム>

日程：2018年1月31(水)-2月5日(月)

派遣先：タイ王国 ムックダーハーン県

内容：現地指導者への技術指導

タイ・ラオスの子どもたちへのラグビークリニック、タグラグビー大会

「No Side」「One for all, All for one」などのラグビーの価値を伝える講話

派遣：三村亜生選手



以上